

障 告

事例

あじさいテレフォンメッセージ —知的障害者施設から贈る電話によるボランティア事業—

共生社（茨城県） 〒306-0041 茨城県古河市鴻巣1179番地 TEL 0280-48-0431

活動の概要

あじさいテレフォンメッセージは、社会福祉法人共生社設立の年、昭和61年に開始して以来18年間、毎月内容を新しく変えてお届けしています。施設での生活の様子や作業活動、物語やふとした出来事、何気ない会話など、様々な内容でお届けしています。声の出演は、セルプあじさい古河、あじさい寮、セルプあじさい八千代の利用者とスタッフたちです。24時間、だれでも、どこからでも電話で触れることが出来る贈り物です。

法人の概要

社会福祉法人共生社は「男性も女性も、年をとった人も子供も若い人も、障害者といわれる人も障害をもっていない人も、共に生きる社会に」という願いを込めて設立しました。セルプあじさい古河は、社会福祉法人共生社創立の地であり、古河市のほぼ中央、広い都市計画道路に面した市街地の中にあります。近隣には商工会議所、大型電気店、飲食店、大型カラオケ店などが立ち並んでいます。町の中に、通りっぷちに施設があることそのものが大切です。そこではアート製品やパン・クッキーを自主生産する他、喫茶店あじさいティールームを行っています。日頃から人々が生活し行き交う地域の立地条件を活かして実践しています。

●経営施設数…3

●法人全体の年間事業収入…350,000千円

●主な経営施設

知的障害者通所授産施設・セルプあじさい古河
昭和61年設立 定員40名

知的障害者更生施設・あじさい寮

平成6年設立 定員50名
知的障害者通所授産施設・セルプあじさい八千代
平成11年設立 定員30名

活動の内容

- 活動対象者…全世界の人々に向けて
- 活動の頻度…毎日24時間。1回あたり約3分。
- 年間延利用者数…1200名
- 活動開始年…昭和61年

■活動開始の背景（取り組みの経緯）

私は知的障害者といわれている人と接していて「素朴さ」や「あたたかさ」「素直さ」「無邪気さ」などに触れ、驚きや感動、喜びを覚えることが度々あります。そのことを多くの人が経験し、人間らしさや幸福について考え、豊かな社会が創られるのではないでしょうか。私は現場から、これらの想いを実現しようとテレフォンメッセージを思いつき実践してきました。知的障害者といわれている人たちのパーソナリティーを電話の声を通じて多くの人に贈り、聴いた人があたたかい気持ちになり、周囲に幸せを広げられることを願って贈り続けています。またこの試みで、同時に知的障害者といわれている人の真の理解を育むことができるよう願っています。

■人材・資金面等での工夫、苦慮

テレフォンメッセージシナリオは約3分という限られた時間で収めなければなりません。何回もの打ち合わせを重ねてシナリオを決定し、録音も何度もします。十分に整った専用設備・環境に苦慮します。出演者の中には、マイクが向けられると緊張する人がいます。録音前にマイクで自由に歌を歌いマイクに慣れますが、話を苦手とする人もいます。スタッフが耳元で台詞をそっとささやき台詞を言い始めます。その人がただそこにいるだけで明るい雰囲気になります。台詞だけでなく、笑い声や明るい雰囲気づくりなど様々な出演手段で各々が重要な役割を担います。利用者一人一人のパーソナリティを表現できるように工夫しています。

■利用者の声、地域の反応

自らが出演者である利用者から日常の中で様々な声が聞かれます。「テレフォンメッセージが大好きです。どうしてかな。毎月のように家で聴くのが好きなんだ」「テレフォンメッセージのベテラン名人です。台詞を早くおぼえちゃう」「人が間違っても笑ってはいけないよ。やさしくたすけあって楽しいメッセージができるように思います。」「たくさん的人に聴い



テレフォンメッセージ製作

てもらえるようにガンバルゾ！」…。テレフォンメッセージへの反響が一般の方から平成2年度に実施したモニターアンケートなどに寄せられました。「疲れた時に聴きます。元気になります。心があたたまります。温かさが伝わってきます。キラキラ、うれしそうですね」…。

■活動の成果、地域の影響 今後の課題

『「障害」・「福祉」に対する社会一般の意識の啓発を目的とする調査研究報告書——知力にハンディキャップをもつ人たちからのメッセージ「あじさい学園テレフォンメッセージ」を通して——』(三菱財團助成事業、平成5・6年実施)より調査研究の結果、テレフォンメッセージが聴取者の心に響き、福祉へのイメージ・知的障害をもつ人に対するイメージ、その意識を変え、福祉への実践の動機づけになっていることが立証されました。

あじさいテレフォンメッセージ

0280-48-0432